２０２６年度
市民公開授業

医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。
国際医療福祉大学



国際医療福祉大学では、大学の一部の授業を「市民公開授業」として地域の方に公開しています。

募集要項

【開講科目】

総合講義（現代社会をどう見るか） [全7回]

【科目概要】

いまこの時代に生きる私たちはどのような生き方やあり方が求められるのでしょうか。
「現代社会をどう見るか」を共通のテーマとして、外部の著名人や本学所属の経験豊富な教員が、主に日本や世界における課題・問題などについて講義を行います。
各講師の広い視野から多角的多面的に物事を考えようとする姿勢や正しく判断する力、客観的に分析する力を学んでいきましょう。

【開講期間】

10月26日（月） ▶ 12月14日（月） 16時20分～17時50分

【場所】

F棟1階101教室

【受講料】

無 料

【申込方法】

①オンラインからお申込の場合
右記QRコードからお申込ください。

②本紙に添付の申込用紙を使用される場合
大学教務課窓口へ持参していただくか、
郵送もしくはFAXで お申込ください。
※申込用紙は大学教務課窓口にあるほか、
大学HP https://otawara.iuhw.ac.jp からも
取得できます。

③当日のお申込も可能です。直接受付までお越しください。

【講義（全7回）】

1．10月26日　栃木県知事　福田 富一 氏
2．11月 2日　GENARK株式会社 代表取締役社長　坂野 哲平 氏
3．11月 9日　元朝日新聞社 代表取締役社長　木村 伊量 氏
4．11月16日　認定NPO法人アクセプト・インターナショナル コミュニケーション局長　山﨑 琢磨 氏
5．11月30日　読売新聞東京本社 運動部　星 聡 氏
6．12月 7日　国際医療福祉大学 副学長　医学部・大学院教授 国際医療福祉大学那須医療センター 腎泌尿器外科 大家 基嗣 氏
7．12月14日　大正製薬株式会社 代表取締役社長　上原 茂 氏

■お問い合わせ先　国際医療福祉大学 教務課
TEL：0287-24-3209　FAX：0287-24-3100　URL：https://otawara.iuhw.ac.jp/index.html

＜講　師　紹　介＞

第1回　10月26日（月）16:20～17:50
信頼され、尊敬される医療・福祉人となれ

栃木県知事
福田　富一 氏

1953年栃木県今市市（現・日光市）生まれ。県立宇都宮工業高校を卒業後、1972年に栃木県庁へ入庁。
勤務の傍ら日本大学理工学部で建築学を学ぶ。
政治を志し、1981年に県庁を退職。1983年に29歳の若さで宇都宮市議会議員に初当選し、2期務める。
1999年には宇都宮市長に就任し、2期にわたり市政の舵取りを行う。
2004年12月に栃木県知事に初当選し、栃木県知事に就任。
現在は現職の都道府県知事で全国最多となる6期目を務めている。
座右の銘は「先憂後楽」、趣味はハイキング。

第2回　11月2日（月）16:20～17:50
グローバルリスク時代における医療イノベーション
― 地政学・AI・DXが変える医療の未来 ―

GENARK株式会社
代表取締役社長
坂野　哲平 氏

2001 年早稲田大学理工学部卒業と同時にスキルアップジャパン(株) を設立し、動画配信プラットフォーム事業に従事。動画配信事業の売却 を機に医療 ICT 事業へ本格参入し 、15 年に(株)アルムに商号変更。医療機器プログラムの開発から販売までを手がけ、33か国で展開している。
同社の医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」は、日本初の保険適用ソフトウエアとなり、その後、DeNAにグループ化された。現在は、ベンチャー投資・育成・事業開発を新会社（GENARK株式会社）として進めている。

第3回　11月9日（月）16:20～17:50
グローバル時代をタフに生き抜くために

元朝日新聞社 代表取締役社長
国際医療福祉大学 客員教授・評議員
木村　伊量 氏

早稲田大学政治経済学部卒業。朝日新聞ワシントン特派員、政治部長、東京本社編集局長、ヨーロッパ総局長などを経て、2012年に代表取締役社長に就任した。2014年に英国エリザベス女王から大英帝国名誉勲章（CBE）を受章。2016年英セインズベリー日本藝術研究所シニア・フェロー。近著に『私たちはどこから来たのか 私たちは何者か 私たちはどこへ行くのかー三酔人文明究極問答―』『遥かなるリコ』『遠い波濤　忘じがたき日本人の肖像』『令和妄想戯曲抄　ポン・ヌフの本屋』がある。

第4回　11月16日（月）16:20～17:50
日本から憎しみの連鎖をほどく挑戦
～対話を通じた紛争解決の最前線から～

認定NPO法人アクセプト・インターナショナル
コミュニケーション局長
山﨑　琢磨 氏

ボスニア・ヘルツェゴビナで虐殺犠牲者の遺族と出会ったことを機に紛争解決に携わる覚悟を決め、2016年に当法人に参画。ケニアやソマリアにおいてギャングやテロ受刑者の脱過激化・社会復帰支援、若者失業者のスマートフォン修理スキルを用いた収入創出支援を通じた過激化防止など、主に海外での取り組みに7年半にわたり従事。現在はそうした経験をもとに日本で賛同の輪を広げるための活動全般を担う。
慶應義塾大学法学部政治学科（アフリカ政治）卒。

第5回　11月30日（月）16:20～17:50

W杯の取材現場から

― 世界最大のスポーツイベントがもたらしたもの ―

読売新聞東京本社
運動部
星　聡 氏

1980年、横浜市生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。IT企業での勤務を経て、2006年読売新聞東京本社に記者職として入社。静岡支局で事件、行政、選挙、スポーツ取材などを経験した後、2011年に東京本社運動部配属。主にサッカーを担当し、日本代表やＪリーグ、高校サッカーなどを取材。W杯は、2014年ブラジル大会から４大会連続で現地取材。森保ジャパンは発足時から　8年間担当し、海外遠征もほぼ同行している。現在はデスク兼務で、サッカー班キャップ。2021年の東京五輪ではソフトボール担当も務めた。

第6回　12月7日（月）16:20～17:50

医療専門職の世界観

― 日常業務を掘り起こすと顕れる現代社会との接点 ―

国際医療福祉大学 副学長 医学部・大学院教授
国際医療福祉大学那須医療センター 腎泌尿器外科
大家　基嗣 氏

1987年慶應義塾大学医学部卒業。1994年医学博士号取得後、米国ニューヨーク医科大学、ドイツ・デュッセルドルフ大学に留学。1998年帰国。2007年より慶應義塾大学医学部泌尿器科教授、2013～2023年には慶應義塾大学病院副病院長を務める。腫瘍センター長、血液浄化・透析センター長などを歴任。日本泌尿器科学会前理事長、日本癌治療学会前理事を務め、第109回日本泌尿器科学会総会、第61回日本癌治療学会学術集会の大会長を歴任。2026年4月より国際医療福祉大学副学長・医学部教授。

第7回　12月14日（月）16:20～17:50

日本の医療とセルフメディケーション（仮）

大正製薬株式会社 代表取締役社長
国際医療福祉大学 評議員
上原　茂 氏

多くの日本人に愛されているドリンク剤“リポビタンD”。同製品を生み出し、“ワシ”のマークでお馴染みの大正製薬は、創業から100年の歴史を誇る製薬会社である。
大正製薬を経営する上原家の長男として生まれ、幼少期より、祖父や父から、事業継承を見据えた教育を受けて育つ。慶応大学在学中には、米国のダートマス大学に留学。その後、米国の製薬会社アボット・ラボラトリーズに入社し、MRやマーケティングなどの実務を経験したほか、ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院を卒業など、海外での学びと実務体験を重ねた。自らを厳しい環境に置くことで、徹底した国際感覚を養い、現場を重視する経営者としての礎を築いた。
2012年6月、36歳の若さで大正製薬株式会社の代表取締役社長に就任。2024年7月からは大正製薬ホールディングス株式会社の代表取締役社長も務めている。